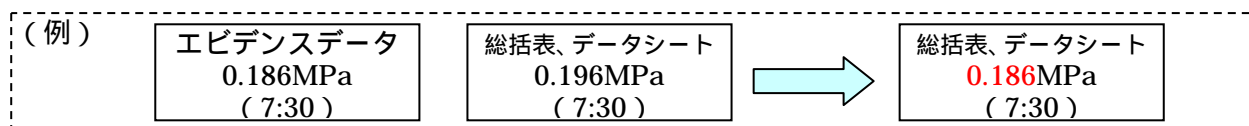


福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータの誤りの内容について

1. プラント関連パラメータ（総括表¹）およびデータシート²の主な誤りは転記ミスであり、エビデンスデータ³をもとに修正したものを。

< 誤りの例 >（総括表：約 200 件、データシート：約 300 件）
同時刻のエビデンスデータと数値が異なっていた。（転記ミス）



今後、データを転記する際にダブルチェックを行い、転記ミスを防止することとします。

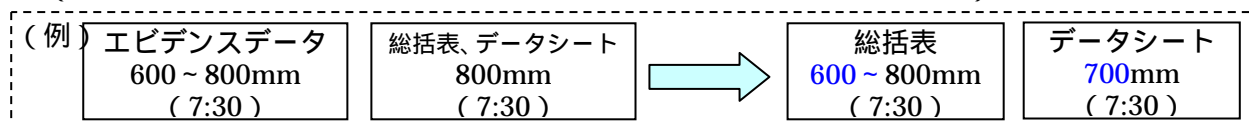
2. プラント関連パラメータのデータの適正化として修正したものを。

< 主な適正化の例 >（総括表約：100 件、データシート：約 5,000 件）

新たに確認されたデータをデータシートに記載した。

データがハンチング⁴しているとして記録されている場合の表記を統一した。

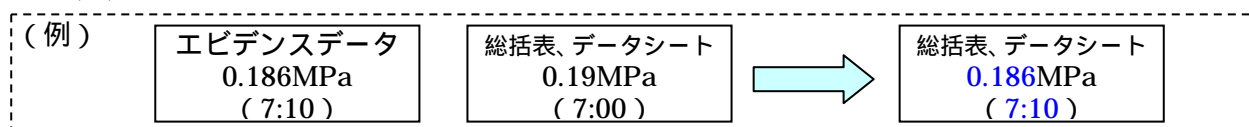
（データシート上はグラフ化などデータ処理をし易いように中央値とする）



その他適正化

(ア) エビデンスデータからデータシートおよび総括表に転記する際に、四捨五入してデータを記載していたものをエビデンスデータ記載値に修正した。

(イ) データ採取時刻をエビデンスデータ記載値に修正した。



- 1 日時別にプラント関連パラメータを1枚の表として纏めたもので、定期的に原子力安全・保安院へ報告している。（4月18日以降は当社ホームページで公開）
- 2 過去からの各日時におけるプラント関連パラメータのデータをまとめたデータシート。
- 3 主に当直員が中央制御室や遠隔監視カメラにて計器を確認した結果を記録したものの。
- 4 採取したデータが一定にならず、ある範囲で変動していること。